

ガラスの街とやま連携展  
富山ガラス工房開設 30 周年記念

# まなざしとリズム

富山ガラス造形研究所  
教員 10 人の表現



展覧会名 ガラスの街とやま連携展・富山ガラス工房開設 30 周年記念：  
まなざしとリズム—富山ガラス造形研究所 教員 10 人の表現

会 期 2025 年 2 月 8 日（土）～ 2 月 16 日（日）

会 場 富山市ガラス美術館 2 階展示室 1・2

開場時間 9：30 - 18：00（入場は閉場の 30 分前まで）

主 催 富山市、富山市ガラス美術館、富山ガラス造形研究所、  
（一財）富山ガラス工芸センター [富山ガラス工房]

後 援 北日本新聞社、富山新聞社、NHK 富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、  
チューリップテレビ

会期中無休・観覧料無料

お問い合わせ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町 5 番 1 号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email [bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp](mailto:bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp) Web [toyama-glass-art-museum.jp](http://toyama-glass-art-museum.jp)

## 展覧会について

---

富山市は30年以上にわたり、「ガラス」をまちづくりの重要なテーマの一つに掲げてきました。作家育成を行う「富山ガラス造形研究所」、文化的産業としてガラスを振興する「富山ガラス工房」、そして芸術鑑賞の場である「富山市ガラス美術館」、この3つの機関を主要拠点とし、富山市は「ガラスの街」を推進する世界でも有数の地域となっています。

このうち富山ガラス造形研究所（TIGA）は、全国初の公立ガラス専門教育機関として1991年に開校して以来、充実した設備とカリキュラムのもと、国内外で活躍する卒業生を数多く輩出してきました。「ガラスの街とやま連携展」3年目の開催となる今回は、現在TIGAで教員として学生の教育に携わりながら、独自の制作活動も展開する10人の作家を取り上げます。

テーマは「まなざしとリズム」です。今回紹介する作家たちの表現には、作品を見る私たちのまなざしを取り入れたり、自己とは異なる存在のまなざしを可視化しようとする試みが現れています。また、音や言葉、色や形、天体や季節、そして生き物の行動様式など、身の周りの幅広い事象の中に存在するリズム（規則性や周期性）を感じるような表現も多く見られます。本展では、「まなざし」と「リズム」のいずれか、あるいは両方を想起させる作品の数々から、様々な感覚をひらいて周囲の世界を受け止めるための手がかりを探ります。同時開催の卒業制作展と併せてご覧いただくことで、多様なバックグラウンドを持つ人々が共存し、互いに関わり合い、ガラスという素材をきっかけに新たな表現が生みだされる場であるTIGAの現在をも実感していただければと思います。

## 出品作家

---

イーリ・スヒー、松藤孝一、吉積彩乃、中神牧子、本郷仁、橋本亜紗、天笠夏美、ディラン・パルマ、廣瀬絵美、木村珠里（展示導線順、計10名）

## 出品作品数

---

14件

### お問合せ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町5番1号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email [bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp](mailto:bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp) Web [toyama-glass-art-museum.jp](http://toyama-glass-art-museum.jp)

## 出品作家プロフィール

イーリ・スヒー Jiří SUCHÝ

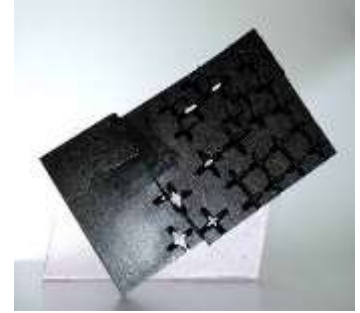
チェコ共和国出身

1987-1991 ノヴィー・ボルのガラス学校で吹きガラスを学ぶ

1994-2000 プラハ美術建築デザイン大学で建築とデザインを学ぶ

2000-2019 ノヴィー・ボルのガラス学校で副校長および教員を務める

2024- 富山ガラス造形研究所准教授



1. イーリ・スヒー 《Noto Prayer》2024 年

松藤 孝一 MATSUFUJI Koichi

長崎県出身

1995 愛知教育大学卒業

2001 イリノイ州立大学美術学部修士課程修了



2. 松藤 孝一 《松かさ和小リンゴ》2024 年

吉積 彩乃 YOSHIZUMI Ayano

愛知県出身

2020 ジャムファクトリーアソシエイトトレーニングプログラム  
ガラススタジオ修了

2021 Tom Malone Prize 2021 大賞

2022 富山ガラス造形研究所助手

2024 Museum of Glass アーティスト・イン・レジデンス滞在制作



3. 吉積 彩乃 《ICON #2407 No.1》2024 年  
撮影：南部幹

中神 牧子 NAKAGAMI Makiko

愛知県出身

1994 愛知教育大学総合造形コースガラス専攻卒業

1999 金沢卯辰山工芸工房 修了

2003-2006 スタジオ塩草（自宅工房）にて吹きガラス制作

現在 富山ガラス造形研究所主任教授（2006 年より教えはじめる）



4. 中神 牧子 《クシヤなグラス シリーズ》  
2024 年、撮影：室澤敏晴

本郷 仁 HONGO Jin

秋田県出身

1987 東北大学工学部金属加工学科卒業

1990 東京ガラス工芸研究所研究科卒業

1991- 富山ガラス造形研究所勤務、現主任教授



5. 本郷 仁 《風景装置 #16》2023 年  
撮影：岡村喜知郎

### お問い合わせ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町 5 番 1 号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp Web toyama-glass-art-museum.jp

橋本 亜紗 HASHIMOTO Asa

富山県出身

2001 パーソンズスクールオブデザインファインアート科卒業

2018 富山ガラス造形研究所造形科卒業

2019- 富山ガラス造形研究所助手



6. 橋本 亜紗《My dearest II》2018年

天笠 夏美 AMAGASA Natsumi

群馬県出身

2009 ロンドン芸術大学チェルシーカレッジ  
ファウンデーションコース卒業

2018 サンダーランド大学ガラス陶芸科卒業

2023- 富山ガラス造形研究所助手

2024 富山市美術展インスタレーション部門 優秀賞



7. 天笠 夏美《Somewhere Nowhere》2024年

ディラン・パルマ Dylan PALMER

アメリカ合衆国出身

2005 ロードアイランド・スクール・オブ・デザイン修了 (MFA)

2018-2024 シカゴ美術学院 (SAIC) 彫刻科  
鋳造部門ディレクター (2021-)

2024- 富山ガラス造形研究所准教授



8. ディラン・パルマ《Receivers》2024年

廣瀬 絵美 HIROSE Emi

富山県出身

2013 富山ガラス造形研究所造形科卒業

2013-2017 富山ガラス工房勤務

2022 金沢卯辰山工芸工房修了

2023- 富山ガラス造形研究所助手



9. 廣瀬 絵美《seek》2024年

木村 珠里 KIMURA Juri

福島県出身

2016 富山ガラス造形研究所造形科卒業

2018 富山ガラス造形研究所研究科修了

2022 金沢卯辰山工芸工房修了



10. 木村 珠里《signs - 綿毛が詰まってよく聞こえない日に-》2020年、個人蔵

※掲載画像は参考作品。 ※作家蔵は記載を省略。

#### お問い合わせ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町5番1号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp Web toyama-glass-art-museum.jp

## 関連プログラム

富山ガラス造形研究所 卒業制作展 2025 記念講演会

日 時：2月7日（金）13:30-15:00

会 場：富山市ガラス美術館 2階ロビー

講 師：島敦彦氏（国立国際美術館長）

          渋谷良治氏（富山市ガラス美術館顧問、富山ガラス造形研究所制作アドバイザー）

参加無料、申し込み不要

※詳細は研究所公式ウェブサイトをご確認ください。

ワークショップ「色鉛筆で描く、ガラスの雷鳥制作」

日 時：2月8日（土）①10:30-11:30 ②13:30-14:30、

          2月9日（日）③13:30-14:30、

          2月11日（火・祝）④10:30-11:30 ⑤13:30-14:30

会 場：富山市ガラス美術館 2階ロビー

対 象：5歳以上（中学生以下は保護者同伴）

参加費：1,760円（税込）

連絡先：富山ガラス工房第2工房 TEL：076-436-3322（9:00-17:00）

※事前申し込み制、各回10人（先着順）



◀完成イメージ

## 同時開催

富山ガラス造形研究所 卒業制作展 2025

会 期：2月8日（土）～ 2月16日（日）

会 場：富山市ガラス美術館 3階展示室3 / 5階ギャラリー1・2

開場時間：9:30 - 18:00（入場は閉場の30分前まで）

会期中無休・観覧料無料

### お問合せ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町5番1号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email [bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp](mailto:bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp) Web [toyama-glass-art-museum.jp](http://toyama-glass-art-museum.jp)

## 美術館概要



11



12

富山市ガラス美術館は、「ガラスの街とやま」を目指したまちづくりの一環として、2015年8月に開館しました。本美術館は富山市立図書館本館などが入居する複合施設「TOYAMA キラリ」内に整備され、富山市の中心市街地に位置することから、文化芸術の拠点としてだけでなく、まちなかの新たな魅力創出の役割を担ってきました。

世界的な建築家の隈研吾氏が設計を手掛けた建物は、御影石、ガラス、アルミの異なる素材を組み合わせ、表情豊かな立山連峰を彷彿とさせる外観となっています。また、内部は富山県産材のルーバー（羽板）を活用した開放的な空間となっています。

常設展として、アメリカの現代ガラスの巨匠、デイル・チフリー氏によるインスタレーション作品を展示する6階「ガラス・アート・ガーデン」のほか、所蔵作品を紹介する4階「コレクション展」や2階から4階の展示室壁面などに富山ゆかりの作家が制作した作品を展示する「ガラス・アート・パサージュ」があります。また企画展では1950年代以降のガラス・アートを中心に、様々な美術表現を紹介しています。

### 交通アクセス

[ 富山駅より ] ○徒歩 20 分 ○市内電車南富山駅前行に乗り、「西町（にしちょう）」下車、徒歩 1 分  
○市内電車環状線に乗り、「グランドプラザ前」下車、徒歩 2 分（富山駅から「西町」「グランドプラザ前」まで約 10 分）

[ 富山空港より ] ○地铁バス（富山空港線）「総曲輪（そうがわ）」下車、徒歩 4 分

### お問合せ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町 5 番 1 号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email [bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp](mailto:bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp) Web [toyama-glass-art-museum.jp](http://toyama-glass-art-museum.jp)

美術館公式 SNS アカウント



Instagram

アカウント名  
toyamaglassartmuseum



Facebook

アカウント名  
toyamaglassartmuseum



Youtube

チャンネル名  
ToyamaGlassArtMuseum 富山市ガラス美術館

## 報道関係のお問合せ先

---

富山市ガラス美術館

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310 E-mail [bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp](mailto:bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp) (代表)

広報担当：渡辺、小谷 展覧会担当：中島

### 広報用画像の貸出しについて

p.3～4、6の画像1～12を広報用に貸出します。ご希望の方は、p.8の画像貸出し申請書の使用条件をご確認の上、メールまたはFaxにて上記の美術館広報担当へ申請書をお送りください。

---

### お問合せ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町5番1号

Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310

Email [bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp](mailto:bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp) Web [toyama-glass-art-museum.jp](http://toyama-glass-art-museum.jp)

年 月 日

(宛先) 富山市ガラス美術館長

担当者： \_\_\_\_\_  
 Tel： \_\_\_\_\_ Fax： \_\_\_\_\_  
 E-mail： \_\_\_\_\_  
 住所： \_\_\_\_\_  
 団体名： \_\_\_\_\_

富山市ガラス美術館 画像貸出し申請書

次のとおり、掲載用素材として「ガラスの街とやま連携展・富山ガラス工房開設 30 周年記念：まなざしとリズムー富山ガラス造形研究所 教員 10 人の表現」の画像を申し込みます。

1. 掲載（放映）媒体名： \_\_\_\_\_

2. 媒体種別：TV 新聞 雑誌 フリーペーパー 電子書籍 WEB サイト 携帯媒体  
その他（ \_\_\_\_\_ ）

3. 掲載の趣旨  
別紙のとおり（媒体資料を添付してください）

4. 掲載（放映）日時： \_\_\_\_\_

5. ご希望の画像番号： \_\_\_\_\_

- 画像は原則、全図でご使用ください。トリミング、部分使用、縦横比の変更、文字のせはご遠慮ください。
- 画像掲出には別途指定するキャプションを必ず入れてください。
- 展覧会広報のみにご使用ください。他の目的でのご使用は固くお断りいたします。
- 商品のPR等の商業利用に関しては画像の提供は出来ません。
- 画像の2次使用はご遠慮ください。  
 ※画像が使用できる期間は展覧会期間内のみとなります。  
 ※同一記事の再掲載や再放送等については再申請が必要となります。
- 校正ゲラの段階で情報の確認をさせてください。
- 記事が掲載された場合は掲載見本（DVD、掲載紙、掲載誌等）を美術館広報担当へご寄贈ください。

申請書送付先：富山市ガラス美術館 広報担当 E-mail: bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp Fax：076-461-3310

お問い合わせ

富山市ガラス美術館 〒930-0062 富山県富山市西町 5 番 1 号  
 Tel 076-461-3100 Fax 076-461-3310  
 Email bijutsukan-01@city.toyama.lg.jp Web toyama-glass-art-museum.jp

